

6月下旬から 息子や孫をかたる オレオレ詐欺が急増しています!

息子や孫等の親族になりすまして「電話番号が変わった」「風邪で声がおかしい」などと伝えた上、「不倫をしてしまい子どもができた。相手方に慰謝料を払わなければいけない。お金を用意してほしい」などと電話し、指定場所に現金を持参させ、弁護士の代理人と名乗る者に渡させてたましとるオレオレ詐欺が急増しています。

オレオレ詐欺の手口(事例)

① 親族を名乗る電話



② お金の要求



③ 指定場所に現金を持参させる



④ 代理人に現金を渡す



⚠ 注意喚起

風邪やのどの不調は
詐欺の口実です!



「風邪をひいて声が変わった」「喉の調子が悪い」など、声が違うことへの言い訳は、オレオレ詐欺の典型的な手口です。安易に信用しないようにしましょう。

今すぐ信用せず、
本人確認を!



親族から「電話番号が変わった」と連絡があっても、すぐに信用せず、必ず以前から知っている電話番号へ連絡して本人に確認しましょう。

急がせたり、秘密に
させる話は要注意!



「今日中にお金が必要」「誰にも言わないで」「代理人がお金を受け取りに行く」などと急がせたり秘密にさせたりする話は、詐欺を疑いましょう。

親族本人以外に
現金を渡すのは危険!



親族本人以外に現金を渡そう求められたら、詐欺を疑いましょう。

未然防止紹介

JA岡山御津支所では、窓口を訪れた高齢女性が300万円の引き出しをしようとしたことから、理由を尋ねたところ、「息子の弁護士費用で必要である。」などと話したため、さらに詳しく話を聞き、実際に息子に連絡を取るなどして詐欺であることを見破り、被害を未然に防止することができました。

この他にも、6月中、金融機関やコンビニエンスストアなどで合計24件の特殊詐欺被害を未然に防止することができました。

ワンポイント!

今回の事例は、上にも記載のある
息子をかたったオレオレ詐欺
の手口であり、職員の踏み込んだ対応により、被害を未然防止することができました。
犯人は被害者に対して、現金の引き出し理由を「家具を買うと説明するように」などといったように指示している場合もあります。
皆様には、引き続き顧客への積極的な声掛けと一歩踏み込んだ対応をお願いいたします。